

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
104-100	小学校	社会科	地図	3～6学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
46帝国	地図-304	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 3・4・5・6年		



1 編修の基本方針

親しみながら地図活用の基礎・基本が身につけられる

私たちには、小学校・中学校・高等学校、そして生涯にわたって子どもたちに地図帳を活用してもらい、日本と世界について幅広い教養を自分のものにしてほしいという願いがあります。小学校では、その基礎・基本を親しみながら身につけられるように、次の3つの基本方針のもと、編修に取り組みました。

① 国土を知り、未来を切り拓くための学びをはぐくむ地図帳

- ◆ 国土や郷土への愛情をはぐくめます。
- ◆ 持続可能な社会の実現を目指す視点を養えます。
- ◆ 自然災害について知り、主体的に防災意識を高められます。

② すべての子どもが使いやすく親しみやすい地図帳

- ◆ 3年生から6年生までの各発達段階に配慮しています。
- ◆ 全編にわたりユニバーサルデザインを取り入れ、インクルーシブ教育にも配慮しています。

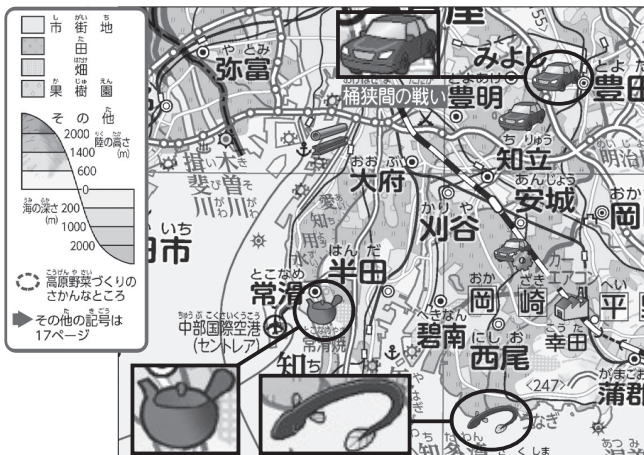
③ 資料活用能力を高め、主体的な学びの力を伸ばす地図帳

- ◆ 全編にわたって、主体的な学びを促すための問いを掲載しています。
- ◆ 学習を深められるように、二次元コードから利用できるコンテンツを豊富に用意しています。

① 国土を知り、未来を切り拓くための学びをはぐくむ地図帳

(1) 正しい国土理解を通じて、国土や郷土への愛情をはぐくむ

- ◆ 地形の特徴や人々のくらしが読み取れるように、土地の高さによる色分け(等高線彩表現)と市街地、田、畑、果樹園などの土地の使い方による色分け(土地利用表現)を組み合わせています。
- ◆ 地域の産業や伝統文化に親しめるように、農産物や工業製品、伝統的工芸品などをイラストで掲載しています。
- ◆ 日本列島と周辺諸国の位置関係を正しく理解できます。
- ◆ 領土・領海・排他的経済水域などの概念を模式図で視覚的に捉えられます。
- ◆ 日本の東西南北端の島々、北方領土や竹島、尖閣諸島などを地図と写真を組み合わせ確認できます。



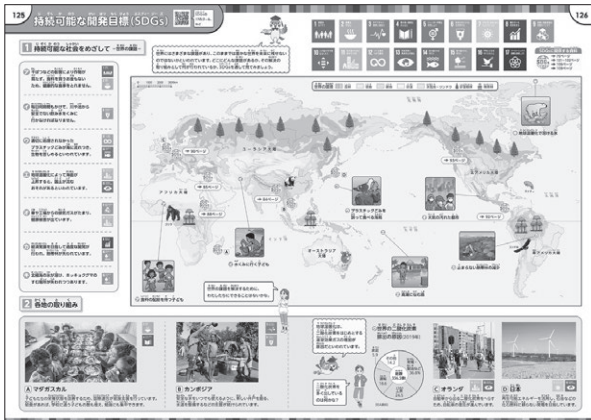
↑中部地方(縮尺1/100万)(p.57-58)



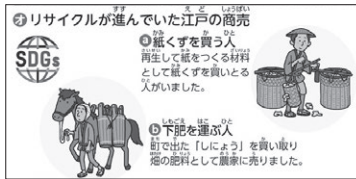
↑日本の領土とそのまわり(p.31-32)

(2) 持続可能な社会の実現を目指す視点を養える

- ◆ 地球的課題を把握し、自分ごととして解決策を考えられる、SDGsの特設ページを設けています。
- ◆ 地図帳全体をSDGsを学ぶ題材として活用できるように、随所にSDGsのアイコンを設置しています。



↑ 持続可能な開発目標(SDGs)(p.125-126)



↑ 江戸(江戸時代後期)(p.69-70)

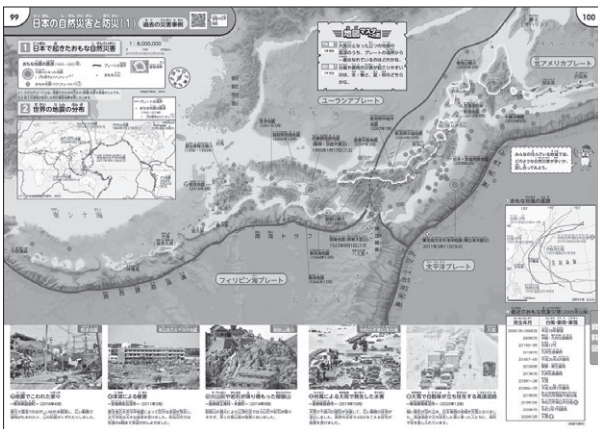


↑ アジア(p.85-86)

●SDGsの関連資料
リサイクルが進んでいた江戸の商売(p.70)
世界のSDGs(p.84, 85, 88, 90, 92, 93)
さまざまな防災への取り組み(p.101-102) 防災マップづくり(p.102)
日本の発電(p.106)
日本の食料問題、世界の食料問題(p.108)

(3) 自然災害について知り、主体的に防災意識を高められる

- ◆ 日本で起こる自然災害の事例と、防災・減災に取り組む人々の努力を知り、防災意識を高められるようにしています。
- ◆ 学校のまわりの「防災マップ」の具体的な作り方を掲載し、自らの身を守るために何ができるかを考えられるようにしています。



↑ 日本の自然災害と防災(1)(p.99-100)



↑ 日本の自然災害と防災(2)(p.101-102)

② すべての子どもが使いやすく親しみやすい地図帳

(1) 3年生から6年生までの各発達段階への配慮

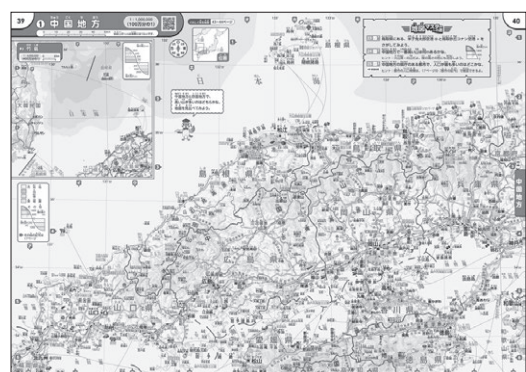
- ◆ 子どもの発達段階に配慮して、3年生でも読み取りやすい要素を精選した地図から、4年生以上向けの詳しい地図まで、学年ごとに使い分けができる工夫をしています。
- ◆ 地図活用能力を養えるように、地図のなりたちから使い方までを丁寧に大きく扱っています。地図の必要性や有用性を示し、押さえるべき基礎基本を身につけられます。
- ◆ 6年生での歴史学習でも活用できるように、歴史のテーマ地図や世界遺産の特設ページを設けたほか、地図中に歴史地名・歴史的な事項の舞台を豊富に掲載しています。

3年生から使える地図



↑ 広く見わたす地図 中国・四国・近畿地方(p.23-24)

4年生以上向けの詳しい地図



↑ 中国地方(p.39-40)

(2) すべての子どもが活用しやすい美しい地図を追究 —ユニバーサルデザイン・インクルーシブ教育—

- ◆ユニバーサルデザイン(UD)を全編にわたって取り入れ、レイアウトの統一、文字やフォントの大きさ、文節改行にも配慮しています。
- ◆色覚特性のある子どもも見やすいように、色づかいや紋様(地紋)などの表現を工夫しています。
- ◆軽くて耐久性に優れた地図専用用紙を開発し、日々の持ち運びの負担にならないよう配慮しています。
- ◆誰もが読みやすいUDフォントを地図中に使用し、特に都道府県名と都道府県庁所在地名には、「とめ・はね・はらい」が正確なUD学参フォントを使用しています。
- ◆地球環境にやさしい、再生紙と植物油インキを使用しています。



地図のタイトルは原則として定位置(ページ左上)に固定しています。

色覚特性のある子どもも見やすいように、田や畑、果樹園には色の下に紋様(地紋)を入れて判別しやすくしています。



重要な地名は太く大きくし、文字のまわりに縁取りを付けるなど、見やすさを追求しています。



※平成27年度発行弊社地図帳

山脈や山地の高まりを立体的に捉えられるように、デジタルデータをもとに、製図士がカラーレリーフ(陰影表現)を描き起こしています。

改行位置を工夫して、文章を読みやすくしています。

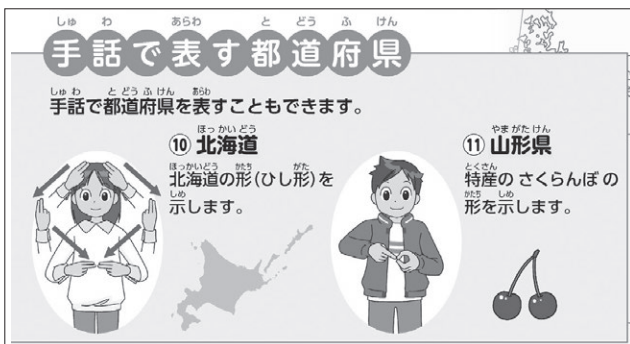
地図マスタ

54 北海道の食材を使ってカレーライスをつくろう。どこでとれる何を使うか、ノートに書いてみよう。

55 北海道の生産量が多い農産物を三つ答えよう。
ヒント：103～104ページの④図や112ページの②図などで調べてみよう。

↑北海道地方南部(p.79-80)

- ◆インクルーシブ教育に配慮し、「手話で表す都道府県」コーナーを設置しています。



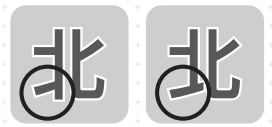
↑都道府県の名前と位置(p.128)より

- ◆多様性を尊重する態度をはぐくめるように、パラスポーツの事例などを取りあげています。(p.90「パラスポーツのさかな国」)

フォントと色

【UDフォント】
誰もが読みやすいUDフォントを地図中の地名に使用しています。

【UD学参フォント】
さらに、地図中の都道府県名と県庁所在地名には、「とめ・はね・はらい」が正確なUD学参フォントを独自開発し、使用しています。



※一般的なフォント ※UD学参フォント

【クサ色】
多くの出版物は4色で印刷されますが、本書は独自のクサ色(黄緑色)を加えた5色で印刷し、土地の様子を鮮やかに表現しています。

③ 資料活用能力を高め、主体的な学びの力を伸ばす地図帳

(1) 主体的な学びを促す問い「トライ！」「地図マスターへの道」を設置

◆ 自学自習を進める中で、地図活用のスキル、社会科の知識を身につけ、社会的な見方・考え方を働かせる学びにつながります。

トライ!

①と②の二つの図を見て答えよう

① 地図と写真で小学校を見つけて丸をつけよう。

② ①の写真にある①②③はそれぞれ何か、②の地図からさがして答えよう。

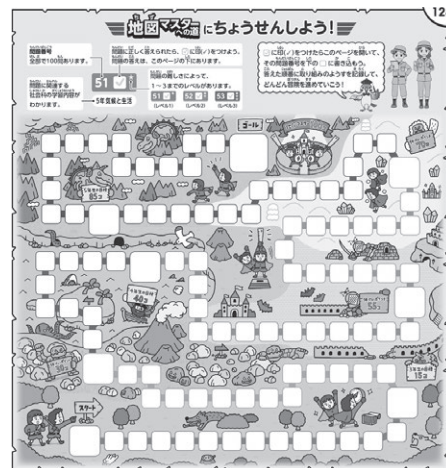
⇒ 答えは、次のページの半にあります。

↑ 地図ってなんだろう(p.10)

◆ 地図帳の導入部分(p.7-20)には、3年生向けの、地図に親しめる問いを全11問配置しています。

地図マスターへの道のまとめ (p.124)

◆ p.124には「地図マスターへの道」のまとめを設置しています。目標を持って、できたものから番号を記入することで、達成感を得ながら、社会科の知識や地図帳の活用法を身につけられます。また、社会的な見方・考え方を働かせる学びにつながります。



地図マスターへの道

51 ホノーツク海に面した海岸にある保健所は何かな。

52 111ページの統計を見て、北海道の面積は沖縄県のおよそ何倍か調べてみよう。

53 石狩平野、十勝平野、根釧台地では、それぞれどのような土地利用が多いかな。

ヒント：土地利用の色に注目しよう。

↑ 北海道地方(p.77-78)

◆ 21ページ以降では、それぞれの学年に対応した問いを全100問配置しています。

関心をひきつける簡単で楽しい問いから、資料活用能力を高める難しい問いまで、レベル分けをしています。

社会科の学習に関連する学年と単元名を併記しているため、社会科教科書と連動させて取り組むことができます。

(2) デジタル端末を活用し学習を深められる豊富な二次元コードコンテンツ

◆ タブレットやパソコンなどを用いて内容を深められる、動画やクイズ、アニメーション、VRなどの豊富なコンテンツを用意しています。



↑ 地図記号クイズ



↑ 地球儀の使い方(動画)



↑ 関ヶ原の戦い

★ 地図クイズ ★

楽しみながら、地図の基本が身につくクイズを9種類全184問収録しています。

パズルクイズ
スリーヒントクイズ(47都道府県)
統計クイズ
地図記号クイズ
スリーヒントクイズ(おもな国)
地図のきよりクイズ
など全184問

★ 動画・音声コンテンツ ★

動画や音声、VRなど、デジタルの強みを生かした動的なコンテンツを多数収録しています。

世界のあいさつ	音声
地図のやくそくごと	アニメーション
VRで見る学校のまわり	VR画像
防災マップづくり	アニメーション
地球儀の使い方	動画
NHK for School	動画へのリンク
など全16コンテンツ	

★ デジタル地図・図表 ★

地図帳を補い、学びをさらに深めるデジタル地図・図表を多数収録しています。

47都道府県地図(各8テーマ)
地図で世界発見! (英語版・ポルトガル語版)
日本の昔の境界
関ヶ原の戦い(鳥瞰図)
SDGsの17のゴール
日本・世界の統計
など全406点



↑ 大阪市中心部(p.51-52)



◆ 二次元コードは原則ページのタイトルの横に設置し、コンテンツの概略を併記しています。



2 対照表

教育基本法第2条	特に意を用いた点や特色(ページ)
<p>第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健全な身体を養うこと。</p>	<p>4年間を通じて使用する教材のため、児童の発達段階に応じた地図表現・配列をするとともに、縮尺に応じて地名の取捨選択を行っています。(例)主に3年生向け：「地図で世界発見！」(p.1-3)、「地図で日本発見！」(p.4-6)、「広く見わたす地図」(p.21-30)／主に4～6年生向け：「日本の各地方・都市の地図」(p.33-80)、「世界の地図」(p.83-94)、「都道府県の名前と位置」(p.128-129)、「世界の国々」(p.130-132)</p> <p>日本の領域(領土・領海など)を正しく理解できるように、日本とその周辺の地図とともに、領域の概念図と日本固有の島々の写真を掲載しています(p.31-32)。</p> <p>都道府県の名称と位置を確実に習得できるページを設けています(p.128-129)。</p> <p>地図の初学者である3年生が親しみを持って地図学習を始められるページを巻頭に設けています(p.1-16)。</p> <p>国土の地形や地域間の結びつきが直感的に捉えられる縮尺1/160万「広く見わたす地図」を設けています(p.21-30)。</p> <p>都道府県の位置や大きさを正しく捉えられるように、「日本の各地方を見る地図」は縮尺を原則として1/100万、1/50万で統一しています(p.33-80)。</p> <p>大都市とその周辺のようにすがより詳細に読み取れる地方拡大図や都市圏図・都市図(縮尺1/50万、1/30万、1/20万、1/5万)を設けています(p.33、37-38、43-44、47-48、49-50、51-52、53-54、59-60、61、65-66、67-68、71-73、76)。</p> <p>各大陸及び各海洋の位置関係や大きさが正確に理解できるように、世界の州別地図は縮尺1/4000万で統一しています(p.83-84、87-88、91-92)。日本と関係が深いアジア、ヨーロッパ、アメリカ合衆国は別途拡大図を設けています(p.85-86、89-90、93-94)。</p> <p>巻末には、日本と世界の統計・グラフを設けて、さまざまな学習場面と関連づけられるようにしています(p.111-114)。</p>
<p>第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。</p>	<p>地図を使って社会的な見方・考え方を働かせられるように、地図を見る視点を示唆したり、活用を促したりするキャラクターを適宜配置しています(本書全体)。</p> <p>地図に対する興味・関心をひきつけ、地図活用技能や知識が身につけられるように、「地図マスターへの道」のコーナーを全100問設けています(本書全体)。また巻末に取り組みを記録できる「地図マスターへの道」のまとめページを設け、自学自習を進める中で、地図活用のスキル、社会科の知識を身につけ、社会的な見方・考え方を働かせる学びにつながります(p.124)。</p> <p>生涯にわたって地図を使いこなすための基礎基本を身につけられるように、「地図のやくそく」「地図帳の使い方」を14ページにわたって丁寧に扱っています。各ページには会話形式の解説と「トライ！」による反復で確実に基礎を身につけられる工夫をしています(p.7-20)。</p> <p>学習を支援する「二次元コード」では、アニメーションによる解説やクイズ、動画やVR画像など、デジタル端末を活用した主体的な学びにつながるコンテンツを豊富に設置しています(本書全体)。</p> <p>地図中の都道府県名や都道府県庁所在地名は、「とめ・はね・はらい」が正しいUD学参フォントを採用しています(日本地図部分)。</p> <p>地名の漢字は、各自治体が定めた正式な字を採用し、すべての地名に漢字と対応する位置にふりがなを付しているため、正しい知識を身につけられます(本書全体)。</p>
<p>第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。</p>	<p>すべての子どもたちが活用しやすい地図帳をめざし、全編にわたってユニバーサルデザイン(レイアウト統一、文字やフォントの大きさ、文節改行、色覚特性に配慮した色づかい)を取り入れています(本書全体)。</p> <p>インクルーシブ教育に配慮し、手話による都道府県名の表し方を紹介したコーナー「手話で表す都道府県」を設けています(p.128)。</p> <p>男女平等の視点を意識し、男女の児童キャラクターが、ほぼ同数登場するようにしています(本書全体)。</p> <p>他者との協調と協力の態度育成を意識し、キャラクターどうしが教え合いながら学習していく場面を設定しています(p.7-20など)。</p> <p>防災意識が高められるように、日本列島で起こった自然災害の事例を学ぶページを設けています。また、自然災害に備え、子ども自らが身を守るために何ができるかを考える、「防災マップづくり」を詳しく紹介しています(p.99-102)。</p> <p>防災・減災に取り組む人々の努力を地域事例で取り上げています(p.60②「洪水への備え」、p.49-50、51-52、67-68、71-73「おもな広域防災拠点」「災害時のおもな避難場所」の凡例)。</p>
<p>第4号 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。</p>	<p>かけがえのない自然を大切にすることをめざすように、「天然記念物」「貴重な動植物」「世界自然遺産」「ラムサール条約登録湿地」「世界ジオパーク」などをイラストや絵記号で掲載しています(p.33-80、127)。</p> <p>環境保全への人々の取り組みを学べるように、風力発電や地熱発電、太陽光発電など、自然エネルギーを使用した大規模な発電所がわかる記号を設けています(p.33-80)。</p>
<p>第5号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。</p>	<p>「日本の各地方を見る地図(縮尺1/100万、1/50万)」は、人々のくらしが読み取れるように、土地の高さによる色分け(等高線彩表現)に、市街地、田・畑など土地の使われ方による色分け(土地利用表現)を組み合わせた地図表現を採用しています(p.33-80)。</p> <p>郷土を愛する態度をはぐくめるように、各地で守り伝えられてきた祭り、伝統行事、伝統的工芸品、歴史的建造物、自然などをイラストや絵記号で全編にわたって掲載しています(本書全体)。</p> <p>伝統と文化を尊重する態度をはぐくめるように、地図中の歴史地名や世界遺産を、それぞれ青色と緑色の反転文字で示して目立たせています(本書全体)。</p> <p>また、日本の歴史と世界文化遺産を取り上げたページを設けています(p.55-56、69-70、109-110、127)。</p> <p>さらに、世界文化遺産や歴史地名が集中する奈良と京都の都市図は見開きで取り上げています(p.53-54)。</p> <p>日本各地の特色ある産業・生活に関わる地域主題図を掲載しています(p.60②、p.61①、p.74②、p.79③、p.96③)。</p> <p>他国を尊重する態度をはぐくめるように、巻末の世界全図には、197か国の国名と国旗を掲載しています(p.130-132)。</p> <p>世界への興味・関心が高まるように、巻頭の「地図で世界発見！」には、主な国の挨拶やイラストを入れています。また、二次元コードのリンクで世界の挨拶を音声で収録しています(p.1-3)。</p> <p>他国の理解が深まるように、世界の州別地図及びアメリカ合衆国の地図には、産業、文化、世界遺産に関わるイラストや現地生活の様子が見られる写真を掲載しています。また、国際社会を生きるうえで大切な英語の習得に資するように、主な国の国名や都市名、アメリカ合衆国の州名に英語表記を付記しています(p.83-94)。</p> <p>持続可能な社会を実現するための考え方をめざすように、SDGsの特設ページ(p.125-126)を設けたほか、全編を通して、SDGsに関連する写真や図表にSDGsのアイコンを設置しています(本書全体)。</p>

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
104-100	小学校	社会科	地図	3～6学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
46帝国	地図-304	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 3・4・5・6年		

1 編修上特に意を用いた点や特色

- ① 3年生からの使用に対応した地図帳
- ② 深い学びを実現する地図帳
- ③ 歴史学習や、他教科でも活用できる地図帳

① 3年生からの使用に対応した地図帳

(1) 初めて地図にふれる子どもが、スムーズに地図帳を使えるよう配慮した「地図のやくそく」・「地図帳の使い方」

◆生活科と社会科の懸け橋となる大きなイラストを入りに、方位や地図記号などの「地図のやくそく」、さくいんや縮尺などの「地図帳の使い方」までを、14ページにわたって段階的かつ丁寧に扱っています。

7 地図の世界へようこそ

8 地図の視点

9 さくいんの使い方

10 縮尺・きよりの使い方

会話形式の本文で学習のポイントを端的にまとめています。

視点をななめ上から、真上に移動させる「地図の視点」への変換を丁寧にを行っています。

↑地図帳の使い方(2)(p.19)

↑地図の世界へようこそ(p.7-8)

学習のまとめ問として「トライ！」を設置し、知識・技能の定着を図っています。

確実に基礎を身につけられるように、スモールステップで解説しています。

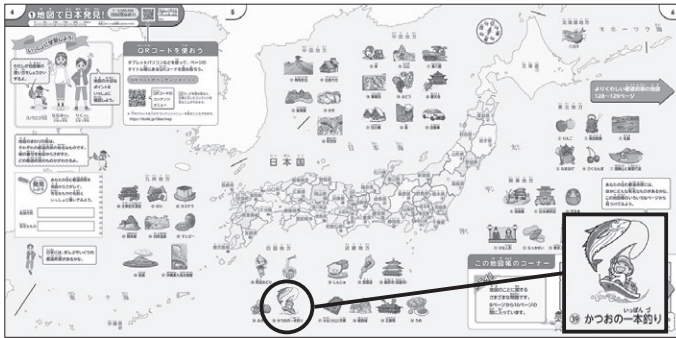


二次元コードには、アニメーションによる解説やドローン映像など、地図帳と併用することで直感的に楽しく学べるコンテンツを多数収録しています。

○地図のなりたち
地図の世界へようこそ(p.7-8)
地図ってなんだらう(p.9-10)
地図のやくそく(1) 方位(p.11-12)
地図のやくそく(2) 地図記号(p.13-14)
地図のやくそく(3) 色(土地利用)(p.15-16)

○地図帳の使い方
地図帳の使い方(1) 記号と色(p.17-18)
地図帳の使い方(2) さくいん・縮尺・きよりの(p.19-20)

(2) 3年生の発達段階に合わせて要素を精選した親しみやすい地図 「地図で世界発見!」「地図で日本発見!」、「広く見わたす地図」



↑地図で日本発見! (p.4-6)

◆3つの親しみやすい地図を設置することで、
地図のやくそく・使い方に合わせてp.1-30までを
3年生向けのページとして充実させています。

地図で世界発見! (p.1-3)
地図で日本発見! (p.4-6)
広く見わたす地図 (p.21-30)

47都道府県の名称と位置、有名なものが
捉えられます。

② 深い学びを実現する地図帳

(1) 社会的な見方・考え方を働かされる地図(縮尺1/100万・1/50万)



↑九州地方(p.35-36)

- ◆土地の高さによる色分け(等高段彩表現)と、市街地、田、畑、果樹園などの土地の使い方による色分け(土地利用表現)を組み合わせた地図表現で、地域の特徴を捉えやすくしています。
- ◆子どもたちに親しみやすい絵記号・イラストを多数配置し、地図表現と関連づけることで深い学びを実現できます。

絵記号の例

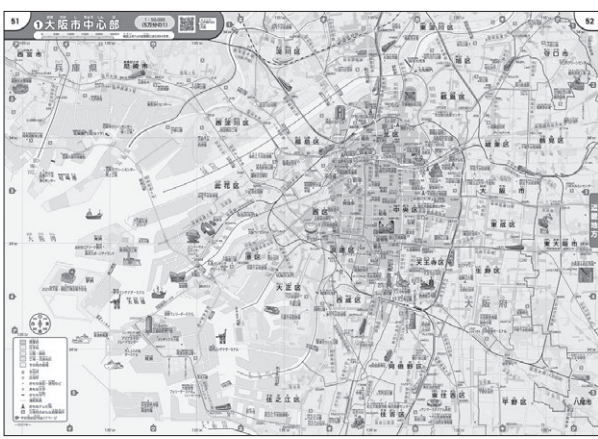
◆農林水産物	◆工業製品	◆伝統工芸品	◆貴重な動植物
くるまえばい	すいか	日田すぎ	オートバイ
		有田焼	ムツゴロウ

二次元コードには、地域学習で活用できる
47都道府県×8テーマの詳しい地図を収録しています。

47都道府県地図

●テーマ一覧	
県のようす	交通のようす
地形のようす	おもな農林水産物
土地利用のようす	おもな工業
県の市・町・村	おもな伝統文化・先人

(2) 水道・観光・産業・防災などの学習要素を押さえた都市圏図(縮尺1/20万・1/30万) 修学旅行や校外学習などにも使える都市図(縮尺1/5万)



↑大阪市中心部(縮尺1/5万)(p.51-52)

◆京阪神、愛知、東京については、大きくて見やすい都市圏図を設け、
社会科の学習に直結するさまざまな要素を掲載しています。

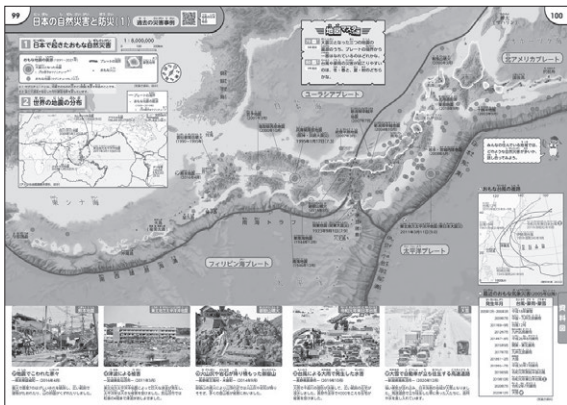
●都市圏図一覧と学習テーマ	
京阪神(京都・大阪・神戸)(p.49-50)	水道・防災・観光
自動車産業のさかんな愛知県(p.61)	自動車産業
東京都とそのまわり(p.71-73)	水道・防災・観光

◆修学旅行や校外学習で訪れることの多い、大阪、京都・奈良、東京
には、さらに中心部を拡大した縮尺1/5万の都市図を設けています。

●都市図一覧	
大阪市中心部(p.51-52)	
奈良市中心部・斑鳩町付近・明日香村付近・京都市中心部(p.53-54)	
日本の首都・東京(p.67-68)	

(3) 比較・関連させて考察できる資料を多く配置し、社会的な見方・考え方を働かせられる資料図・統計

- ◆自然、災害と防災、産業、貿易など幅広いテーマの資料図・統計を22ページにわたって掲載しています。
- ◆各見開きには学習テーマに沿った地図を大きく配置し、まわりの資料や写真と関連づけることで学習を深められます。



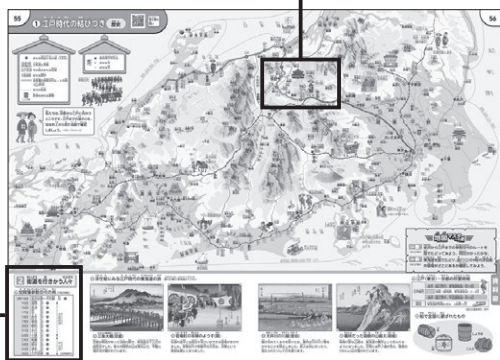
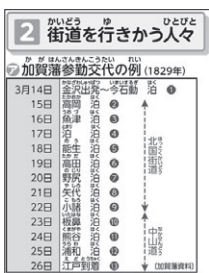
↑日本の自然災害と防災(1)過去の災害事例(p.99-100)

●資料図・統計一覧
日本の自然のようす(1)地形(p.95-96)
日本の自然のようす(2)気候(p.97-98)
日本の自然災害と防災(1)過去の災害事例(p.99-100)
日本の自然災害と防災(2)防災(p.101-102)
日本の産業のようす(1)農水産業(p.103-104)
日本の産業のようす(2)工業・エネルギー(p.105-106)
日本と世界の結びつき 貿易・食料問題・観光(p.107-108)
日本の歴史(p.109-110)
日本の統計(p.111-112)
世界の統計(p.113-114)
持続可能な開発目標(SDGs)(p.125-126)

③ 歴史学習や、他教科でも活用できる地図帳

(1) 地図を活用した日本の歴史や伝統の学びを重視

- ◆歴史の学習で活用できるテーマ地図や資料図を掲載し、歴史事象を地理的な空間の広がり結びつけることで深い学びを実現できます。



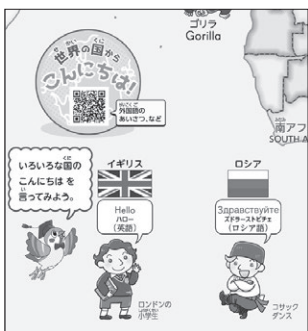
五街道と参勤交代を事例に、地図と浮世絵や行程表との比較を通して、空間的な視点から歴史学習を深められます。

↑江戸時代の結びつき(p.55-56)

●歴史関係の資料一覧
江戸時代の結びつき(p.55-56)
江戸(江戸時代後期)(p.69-70)
日本の歴史(p.109-110)
日本の世界遺産(p.127)

(2) 外国語活動・外国語の学習に対応し、日本と世界の結びつきについて理解が深まる

- ◆p.1-3の世界全図では英語表記を付記したほか、世界のあいさつを二次元コードの音声コンテンツと合わせて設置しています。二次元コードにはさらに、英語・ポルトガル語の地図を収録し、外国籍の子どもたちの日本語学習にも活用できます。
- ◆世界の地図ページ(p.83-94)でも主要な国名と首都名、アメリカ合衆国の州名などの英語表記を付記しています。



↑地図で世界発見!(p.1)

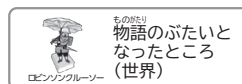
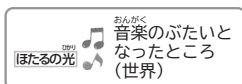


↑ヨーロッパ(p.89-90)

●世界の地図一覧
地図で世界発見!(p.1-3)
世界と地球儀(p.81-82)
アジア・オセアニア(p.83-84)
アジア(p.85-86)
ヨーロッパ・アフリカ(p.87-88)
ヨーロッパ(p.89-90)
北アメリカ・南アメリカ(p.91-92)
アメリカ合衆国(p.93-94)
日本と世界の結びつき(p.107-108)
世界の国々(p.130-132)

(3) 国語科や音楽科でも活用できる要素を掲載

- ◆右のような特殊凡例を設けています。



地図帳全体の特色表

観点	特色項目	具体的な特色
地図の表記・表現の配慮	人々のくらしが見えてくる地図表現	・「日本の各地方を見る地図(縮尺1/100万、1/50万)」は、生活の舞台が読み取れるように、土地の高さによる色分け(等高段彩表現)と、土地の使い方による色分け(土地利用表現)を組み合わせた地図表現にしています。
	立体感のある地図表現	・地形のようすが捉えやすくなるように、土地の高さによる色分け(等高段彩表現)とカラーレリーフ(陰影表現)を組み合わせた立体感のある地図表現にしています。
	美しく明るい色調	・地図・写真を美しく鮮明に表現するために、通常の4色印刷ではなく、「クサ色(黄緑色)」の特殊インキを加えた多色刷り(5色)にしています。
	読み取りやすい文字・記号	・都道府県の名称と位置、都道府県の形、都市と産業、地域間の結びつきを正しく把握できるように、記号や文字をくっきりと記載しています。
	正しく地名を読むためのふりがな	・地名を正しく読めるように、すべての地名にふりがなを付しています。
	都道府県名などの正しい漢字表記	・地図中の都道府県名や都道府県庁所在地名は、「とめ・はね・はらい」が正しく表現されるユニバーサルデザインの学参フォントを独自開発し使用しています。
ユニバーサルデザイン・インクルーシブ教育への配慮		・すべての子どもにとって活用しやすいユニバーサルデザイン(レイアウト統一、文字のフォント・大きさ、文節改行、色覚特性に配慮した色づかい)を取り入れています。
		・学習上大切な都道府県名や国名、都道府県庁所在地名や首都名は、大きくすることで他の地名よりも読みやすくしています。
		・赤色文字の都道府県名や国名には白色で縁取りを付して読みやすくしています。 ・土地利用ごとに色分けした、緑系の田・畑、赤系の果樹園には、下地に模様(地紋)を入れ、判別しやすくしています。 ・インクルーシブ教育へ配慮し、手話による都道府県の表し方を、「手話で表す都道府県」で紹介しています。
地図活用の技能が身につく工夫	「地図のやくそく」・「地図帳の使い方」	・地図の有用性を理解し、本書を有効活用するとともに、将来にわたって地図活用の技能を生かせるように、地図の概念から、方位や地図記号などの地図のやくそく、記号凡例やさくいんなどの地図帳の使い方までを、巻頭で14ページにわたリスモールステップで丁寧に解説しています。
	主体的な学びを促す「地図マスターへの道」	・地図に対する興味・関心をひきつけ、地図活用技能や知識が身につけられるような問いを全100問掲載した「地図マスターへの道」のコーナーを各所に配置しています。また巻末に取り組みを記録できるページを設け、自学自習を進めていくなかで、子どもの主体的な学びの力をはぐくむことができます。
	デジタル端末を活用し主体的な学びにつながる「二次元コード」	・学習を支援する「二次元コード」では、アニメーションによる解説やクイズ、動画やVR画像など、デジタル端末を活用した主体的な学びにつながるコンテンツを豊富に収録しています。
	学習意欲を促し、深い学びにつながる「キャラクター」	・地図の見方を示唆したり、活用を促したりする男の子と女の子のキャラクターによって、子ども自らが着目したり考えたりできるようにしています。 ・教師役のキャラクターによる「問いかげ」によって、「地図マスターへの道」の学習活動をさらに深められます。
配列・構成	読み取りやすい判型(A4判)	・地理的な位置関係や地域間の結びつきを的確に捉えやすいように、またワイドな紙面で情報が読み取りやすいよう、判型はA4判を採用しています。
	すべての都道府県の拡大図を途切れることなく掲載	・「日本の各地方を見る地図(縮尺1/100万、1/50万)」で日本全国をカバーし、すべての都道府県を途切れることなく見られるように構成しています。(北海道は縮尺1/160万)
	発達段階に応じた学習しやすい配列	・「広く見わたす地図」→「日本の各地方を見る地図(縮尺1/100万、1/50万)」→「世界の地図」と配列し、活用度の高い使用学年に配慮しています。都市周辺の詳しい拡大図は、「日本の各地方を見る地図」の該当箇所に挿入しています。
	比較しやすい縮尺	・日本の国土を広域的に見る「広く見わたす地図」は縮尺1/160万、「日本の各地方を見る地図」は原則として縮尺1/100万、1/50万で統一し、地域のようにすを比較しやすくしています。 ・世界の州別地図は、赤道の真上からの視点で捉えた縮尺1/4000万の土地の高さによる色分け(等高段彩表現)の地図で統一しています。
	見やすく探しやすいインデックス機能	・各見開きの右ページ端には、地図帳のテーマごとに色分けしたインデックスを設けて、目的のページを探しやすくする工夫をしています。 ・「日本の各地方を見る地図(縮尺1/100万・1/50万)」では、隣接地域の地図がどのページにあるかを記号で示し、高速道路やフェリー航路を指で追う活動などでも簡単に見つけられるよう工夫しています。 ・さくいんの都道府県名・県庁所在地名・国名を赤色文字、日本の歴史地名は青色文字に統一して、見つけやすくしています。また、日本の各地名には「市」「町」「村」「字・旧市町村」「世界文化遺産」「世界自然遺産」の記号を付して、地名の種類を明確にしています。
印刷・製本	美しく鮮明な印刷	・地図・写真を美しく鮮明に表現するために、地図専用の特殊な用紙を使用するとともに、クサ色(黄緑色)の特殊インキも加えた多色刷り(5色)で印刷しています。また、地球環境に配慮して、再生紙と植物油インキを使用しています。
	軽くて丈夫な製本	・持ち運びの際の、子どもの体への負担に配慮し、軽くて丈夫な地図専用紙を開発して、使用しています。 ・表紙には、引きさき、引っ張り、折れなどに対して耐性の強い用紙を使用し、さらに表面の摩擦や汚れを防ぐためにポリプロピレンシートをはっています。 ・製本はページの落丁を防ぐために糸ががりの方法を用いるとともに、背に特別な布を巻いて強化し、4年間の使用に耐える丈夫な製本仕様としています。
	折り込みページの補強	・長期間の使用に耐えられるよう、3ページ大の折り込みページの折り目部分の表面をコーティングして補強し、折り込みページが切れ落ちることがないように配慮しています。



2 対照表

	学習指導 要領の内容	本書の内容(ページ)
第3学年	(1)	地図の世界へようこそ(p.7-8)、地図ってなんだろう(p.9-10)、地図のやくそく(1)(2)(3)(p.11-16)、地図帳の使い方(1)(2)(p.17-20)、広く見わたす地図(p.21-30)、日本の各地方・都市の地図(p.33-80)
	(2)	地図で世界発見！(p.1-3)、①自動車産業のさかんな愛知県(p.61)、日本の産業のようす(1)(2)(p.103-106)、①都道府県別の統計(p.111-112)、②おもな農産物・工業製品の生産(p.112)、都道府県の名前と位置(p.128-129)、①世界の国々(p.130-132)
	(3)	①大阪市中心部(p.51-52)、①日本の首都・東京(p.67-68)、日本の自然災害と防災(1)(2)(p.99-102)
	(4)	①大阪市中心部(p.51-52)、①日本の首都・東京(p.67-68)、①江戸(江戸時代後期)(p.69-70)、日本の歴史(p.109-110)
第4学年	(1)	地図で日本発見！(p.4-6)、①広く見わたす地図(p.21-30)、日本の各地方・都市の地図(p.33-80)、日本の自然のようす(1)(p.95-96)、日本の産業のようす(1)(2)(p.103-106)、日本の統計(p.111-112)、都道府県の名前と位置(p.128-129)
	(2)	①京阪神(京都・大阪・神戸)(p.49-50)、①大阪市中心部(p.51-52)、①日本の首都・東京(p.67-68)、①東京都とそのまわり(p.71-73)、①都道府県別の統計(p.111-112)
	(3)	①京阪神(京都・大阪・神戸)(p.49-50)、①大阪市中心部(p.51-52)、②洪水への備え(p.60)、①日本の首都・東京(p.67-68)、①東京都とそのまわり(p.71-73)、日本の自然災害と防災(1)(2)(p.99-102)
	(4)	江戸時代の結びつき(p.55-56)、①江戸(江戸時代後期)(p.69-70)、日本の歴史(p.109-110)、日本の世界遺産(p.127)
	(5)	広く見わたす地図(p.21-30)、日本の各地方・都市の地図(p.33-80)、②国際化が進む福岡市(p.38)、②広島市のようす(p.43)、①大阪市中心部(p.51-52)、①奈良市中心部・②斑鳩町付近・③明日香村付近・④京都市中心部(p.53-54)、①日本の首都・東京(p.67-68)、②気仙沼付近の漁業のようす(p.74)、③札幌市中心部(p.79)、③高地のくらし(p.96)、日本の産業のようす(1)(2)(p.103-106)、①都道府県別の統計(p.111-112)、②おもな農産物・工業製品の生産(p.112)
第5学年	(1)	地図で世界発見！(p.1-3)、地図で日本発見！(p.4-6)、広く見わたす地図(p.21-30)、①日本の領土とそのまわり(p.31-32)、世界と地球儀(p.81-82)、世界の各地域の地図(p.83-94)、日本の自然のようす(1)(2)(p.95-98)、日本の自然災害と防災(1)(p.99-100)、④日本の領土のうつり変わり(p.110)、持続可能な開発目標(SDGs)(p.125-126)、①世界の国々(p.130-132)
	(2)	日本の各地方・都市の地図(p.33-80)、②気仙沼付近の漁業のようす(p.74)、③高地のくらし(p.96)、日本の産業のようす(1)(p.103-104)、日本と世界の結びつき(p.107-108)、①都道府県別の統計(p.111-112)、②おもな農産物・工業製品の生産(p.112)、①世界のおもな国々と日本の結びつき(p.113-114)、②日本の農水産物・資源の輸入先(p.114)
	(3)	日本の各地方・都市の地図(p.33-80)、①自動車産業のさかんな愛知県(p.61)、日本の産業のようす(2)(p.105-106)、日本と世界の結びつき(p.107-108)、①都道府県別の統計(p.111-112)、②おもな農産物・工業製品の生産(p.112)、①世界のおもな国々と日本の結びつき(p.113-114)、②日本の農水産物・資源の輸入先(p.114)
	(4)	①大阪市中心部(p.51-52)、①日本の首都・東京(p.67-68)
	(5)	①京阪神(京都・大阪・神戸)(p.49-50)、①大阪市中心部(p.51-52)、②洪水への備え(p.60)、①日本の首都・東京(p.67-68)、①東京都とそのまわり(p.71-73)、③札幌市中心部(p.79)、日本の自然のようす(1)(2)(p.95-98)、日本の自然災害と防災(1)(2)(p.99-102)、持続可能な開発目標(SDGs)(p.125-126)
第6学年	(1)	①日本の首都・東京(p.67-68)、持続可能な開発目標(SDGs)(p.125-126)
	(2)	日本の各地方・都市の地図(p.33-80)、②広島市のようす(p.43)、①奈良市中心部・②斑鳩町付近・③明日香村付近・④京都市中心部(p.53-54)、江戸時代の結びつき(p.55-56)、①江戸(江戸時代後期)(p.69-70)、①アジア(p.85-86)、日本の歴史(p.109-110)、日本の世界遺産(p.127)
	(3)	地図で世界発見！(p.1-3)、①日本の領土とそのまわり(p.31-32)、②国際化が進む福岡市(p.38)、①日本の首都・東京(p.67-68)、①東京都とそのまわり(p.71-73)、世界と地球儀(p.81-82)、世界の各地域の地図(p.83-94)、日本と世界の結びつき(p.107-108)、①世界のおもな国々と日本の結びつき(p.113-114)、②日本の農水産物・資源の輸入先(p.114)、持続可能な開発目標(SDGs)(p.125-126)、①世界の国々(p.130-132)